

資料No.「業務1-7-1」

教育情報アプリケーションユニット標準仕様
校務基本情報データ連携 高等学校版
【インターフェース仕様】

V2.0



一般財団法人全国地域情報化推進協会

目次

本資料の位置づけ	1
インターフェース仕様	2

本資料の位置づけ

本書「教育情報アプリケーションユニット標準仕様 校務基本情報データ連携 高等学校版【インターフェース仕様】」は、学習者情報アプリケーションユニット間で連携するデータ項目と入出力を表したものである。同標準仕様「機能情報関連図(DFD)」(業務 1-6-1)の階層 1 と対応している。

各業務ユニットは、本インターフェース仕様で規定されている他の業務ユニットとのデータ項目の連携を実現することが必要である。

<<準拠ルール>>

: 各業務ユニットは、利用側業務ユニットに対し、本インターフェース仕様で規定されているデータ項目を提供できること。(必須)

資料No. 「業務1-7-2」

教育情報アプリケーションユニット標準仕様
校務基本情報データ連携 高等学校版
【インターフェース仕様】

V2.0



一般財団法人全国地域情報化推進協会

目次

本資料の位置づけ	1
インターフェース仕様	2

本資料の位置づけ

本書「教育情報アプリケーションユニット標準仕様 校務基本情報データ連携 高等学校版【インターフェース仕様】」は、学校保健アプリケーションユニット間で連携するデータ項目と入出力を表したものである。同標準仕様「機能情報関連図(DFD)」(業務 1-6-2)の階層 1 と対応している。

各業務ユニットは、本インターフェース仕様で規定されている他の業務ユニットとのデータ項目の連携を実現することが必要である。

<<準拠ルール>>

: 各業務ユニットは、利用側業務ユニットに対し、本インターフェース仕様で規定されているデータ項目を提供できること。(必須)

